

ANDO HOTEL

W E D D I N G

ほほえみ、安らぎ、
祝い、語り、眠り、
朝を迎える。

そんな時間を重ねる、
「ありがとう」のかたち。



AND O
HOTEL
WEDDING

Concept & Story

結婚式という一日が、どこか特別で、どこか緊張を伴うものになってしまうことがあります。

段取りを気にしたり、役割を意識したり。

もし、その一日を

もっと自然に、もっと自分たちらしく過ごせたなら。

そんな想いから、この祝宴は生まれました。

舞台は、奈良の自然に抱かれた静かな場所。

喧騒から離れ、時間の流れそのものを感じられる環境です。

ここでは、来館してから祝宴を行い帰るまでの流れはありません。

決められた進行に沿うのではなく、家族と過ごす時間の延長に、結婚式がある。

同じ景色を眺め、同じ料理を囲み、これまでの思い出を語り合いながら、新しい関係が静かに始まっていきます。

気がつけば、特別なことをしなくても、自然と笑顔や言葉が交わされている。

この祝宴は、単なる一日の出来事ではなく、

これからも続いていく時間のはじまり。

大切な人と過ごした記憶が、

これからの人生に、やさしく重なっていきます。

AND O
HOTEL

結 婚 式 を、ひ と 続 き に。

W E D D I N G

選ばれる3つの理由

REASON

本当にたいせつな人と過ごす滞在型の日

01



結婚式のために集まるのではなく、

家族と同じ場所で時間を過ごすことから始まる一日。

慌ただしさのない中で、

自然な会話が生まれます。

REASON

まるでお家で過ごすかのような時間

02



特別な演出ではなく、

これまでの記憶と一緒に振り返る時間を大切に。

何気ない会話の中に、

感謝やつながりが自然と生まれます。

REASON

結 婚 式 ・ 披 露 宴 だ け で 終 わ ら な い 感 謝

03



結婚式というその瞬間だけで完結するのではなく、

過ごした時間そのものが記憶として残り続ける。

滞在を通して、

これからの関係が静かに始まります。

ANDO HOTEL WEDDING の過ごし方

DAY1

来館

喧騒を離れ、静かな時間のはじまり。

お部屋ステイ

家族と過ごす、変わらない時間に戻る。

- ◆ 思い出の写真や映像を囲むひととき
- ◆ サウナやバーで、心と身体をほどく
- ◆ 足湯に浸かり、ゆっくりと旅の余韻へ

ご縁あわせ（親族紹介）

言葉を尽くさず、自然とつながる時間。

- ◆ 両家ゆかりのお酒で乾杯しながらやわらかく交わる

祝宴

区切ることなく、祝う気持ちが重なるひと続きの時間。

- ◆ 三笠山膳を囲む、穏やかな食の時間
- ◆ 家族の思い出の食卓をなぞるようなひととき
- ◆ 両家の想いを重ねる、花結びの儀

宴内人前式

日常とかけ離れすぎない、自然な節目。

- ◆ 父と歩む、やわらかな入場
- ◆ 思い出の花を、いまこの場に飾る

ほころび（おひらき後）

一日をほどき、静かに余韻に浸る。

- ◆ 星空の下やサウナで語らう、家族の時間
- ◆ おにぎりや味噌汁で、心をほどく夜ごはん
- ◆ 今日を振り返る映像のひととき
- ◆ 結びの一杯とともに、穏やかな夜へ

DAY2

朝ごはん

新しい一日を、静かに迎える。

- ◆ 朝日に包まれながら、ゆっくりと味わう朝食

家族でお散歩

自然の中で、言葉がほどけていく。

- ◆ 若草山の景色とともに歩くひととき

退館

余韻をそのままに、日常へ。



ANDO
HOTEL

祝宴が、溶け込む理由

WEDDING

形式に沿って進めるのではなく、人と人の関係の中で、自然と始まる祝宴。
特別な演出がなくても、その場にいる全員でつくる時間が、結婚式に。

REASON

来館した瞬間からはじまるおもてなし

01

来館から挙式、披露宴、結び、そして退館までを、
区切ることなく、あたたかな時間がひと続きに流れていきます。
若草山から望む景色も、おもてなしとしては十分。
お部屋で過ごす時間も、会話の時間さえもすべて家族のために。



REASON

いつもと変わらない距離の懐かしさ

02

主役とゲストという関係ではなく、いつも通りに時間を分かち合うスタイル。
気を張らずに過ごす中で、自然と会話や笑顔が生まれ、心温まる懐かしさがそこにはあります。



結婚式だけで終わらない、家族と過ごす時間そのものが祝宴に。
同じ景色と時間の中で、自然と記憶が重なっていきます。

REASON

立ち返るひとときが生む感謝の”カタチ”

01

家族で過ごす、昔から変わらない時間の中で、
誰もが緊張せず、あたたかなひとときが生まれていきます。
その時間こそが親孝行。



REASON

肩の力が抜ける、自然な時間で気づく想い

02

食事や散歩、何気ないひとときをともにすることで、
家族やゲストとの距離がゆるやかに近づいていく。
自然体で向き合える時間があったからこそ言える「これからもよろしくね」。



日本のはじまりの地・奈良。
若草山の自然に抱かれ、世界遺産と古都の景色を望むこの
場所には、古くから受け継がれてきた文化と、人の営みが
静かに息づいています。

この場所で過ごすひとときが、奈良の魅力にふれ、大切な
人との関係を見つめ直すきっかけとなり、やがて、これからの
時間へと静かにつながっていきます。

木の香りややわらかな灯りに包まれながら、日常の喧騒を
離れ、心と身体をゆっくりとほぐしていく時間。

Access



住 所 〒630-8202
奈良市川上町728 新若草山ドライブウェイ沿
営業時間 10:00 ~ 20:00
休 館 日 不定休 ※月曜日休館とさせていただきます。

電 話

0742-22-8838

<https://andohotelnara.com/wedding/>

